

菊舎顕彰俳句大会 入選作品 大人の部 令和五年十月十五日 豊北体育センター

〈賞〉

〈番号〉

〈作品〉

〈住所〉

〈氏名〉

一字庵賞

菊九九 赤白黄のリレーバトンや菊日和

下関市

平川明穂

県知事杯賞

雑八てふてふや管制塔の指示を待つ

下関市

小田正夫

下関市長賞

天

雑五二 地球から少し逃れてハンモック

下関市

古川裕三

地

菊二一 捨てられぬジャムの空瓶野菊挿す

下関市

平川扶久美

人

菊五六 母の床窓辺へ寄せて菊日和

周南市

木村たけま

五客

雑七 方言を添へて出さるる草の餅

周南市

吉浦百合子

五客

菊一〇 弓を引く眉濃き少女菊香る

熊毛町

曾我欣行

五客

雑一三 長男に生まれ死ぬまで草を刈る

下松市

河村正浩

五客

雑六一 身に沁むや辞典に姉の覚書

下関市

下田勝代

五客

菊八二 ちゃん付けで呼び合う八十路菊日和

周南市

河村加南子

佳作

菊一六 軸足はいつも故郷菊舎尼

下松市

三野公子

佳作

雑三一 秋立つや割引チラシ捜しをり

下関市

服部俊明

佳作

雑七二 さはさはと棚田稔りの秋の音

下関市

池田尚文

佳作

雑八五 柿十連吊るし日差しを真向ひに

山陽小野田市

三浦裕子

佳作

雑一〇 一尼となり天涯遊子いわし雲

下関市

魚谷宏子

田耕振興協議会長賞

菊八七 菊舎尼や風雲過客の月ヶ友

下関市

末益育子

菊一〇五 夏燈菊舎展あり蔵画廊

下関市

坂本悦子

ホテル西長門リゾート賞

雑三四 愛すれど介護は難し柿の花

下関市

尾倉雅人